

# 平成30年度水と緑の森づくり事業の実施状況

## ○ 富山県水と緑の森づくり基金積立額

385 百万円

内訳 水と緑の森づくり税収・運用益・寄付金

## ○ 水と緑の森づくり事業実施額(H30実績額)

355 百万円

※百万円以下四捨五入により各事業の和と事業実施額は一致しない。

### 県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善

I 水と緑の森づくり推進事業 4 百万円

### 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

II 里山再生整備事業 168 百万円

III みどりの森再生事業 67 百万円

IV 実のなる木の育成事業 4 百万円

V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 68 百万円

### とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進

VI とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 21 百万円

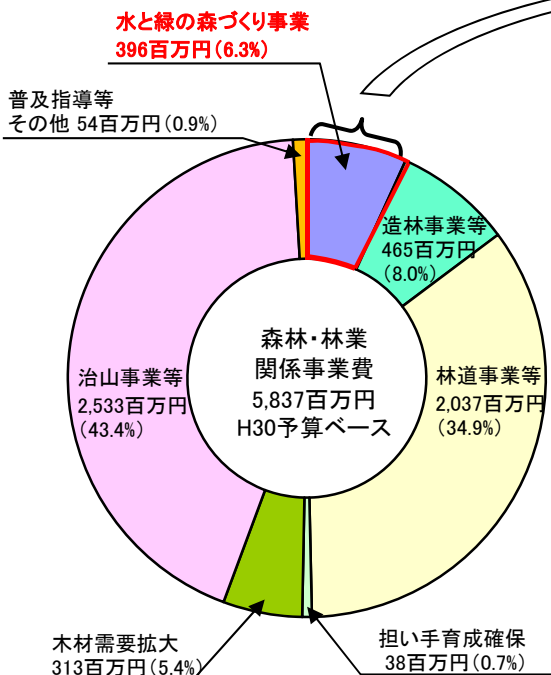
VII とやまの森づくり総合情報システム事業 5 百万円

VIII とやまの森づくり普及啓発推進事業 5 百万円

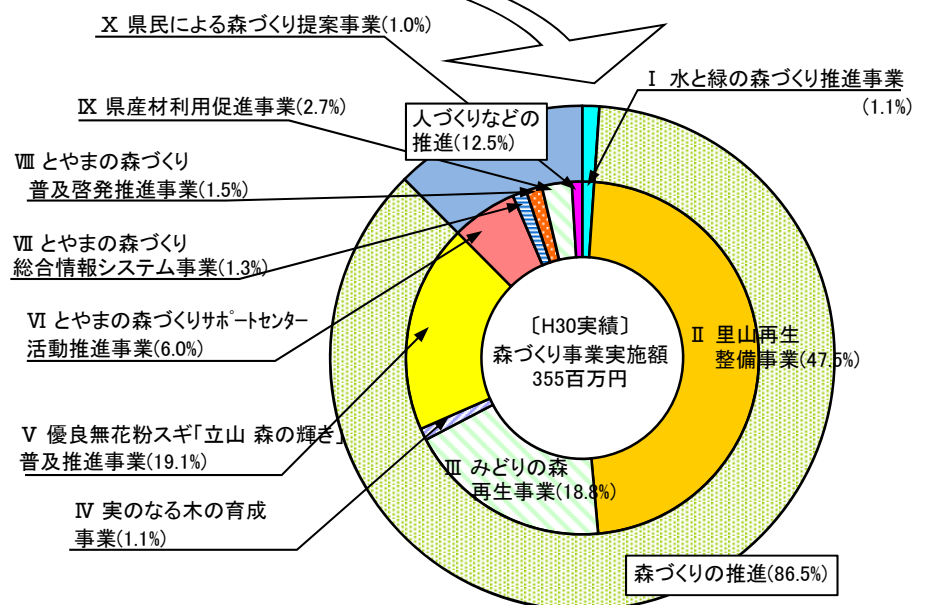
IX 県産材利用促進事業 10 百万円

X 県民による森づくり提案事業 3 百万円

平成30年度富山県森林・林業関係事業費の内訳  
(当初予算ベース)



平成30年度水と緑の森づくり事業費の内訳  
(実績)



# 富山県森づくりプランの主な目標と実績

## ○ 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

### 里山林の整備

(単位:ha)

年度	実績 H19-28	実績		計画		目標 H29-2026年度
		H29	H30	H31	2020-2026	
整備面積	2,628	216	272	224	1,288	2,000

#### 整備実施例

地域住民との協働による  
里山林整備  
(滑川市山加積地内)



### 混交林の整備

(単位:ha)

年度	実績 H19-28	実績		計画		目標 H29-2026年度
		H29	H30	H31	2020-2026	
整備面積	1,290	53	65	61	321	500

#### 整備実施例

過密人工林整理  
(黒部市宇奈月町舟見明日音沢地内)



### 「立山 森の輝き」の植栽

(単位:ha)

年度	実績 H24-28	実績		計画		目標 H29-2026年度
		H29	H30	H31	2020-2026	
植栽面積	42	20	20	20	400	460

#### 整備実施例

無花粉スギの植栽  
(南砺市安居地内)



## ○ とやまの森を支える人づくりなどの推進

### 県民参加による森づくりの年間参加延べ人数

(単位:人)

年度	実績							目標 2026年度
	H19	H20	...	H24	...	H29	H30	
年間参加延べ人数	6,920	10,033	...	11,046	...	12,521	12,580	13,000



森林ボランティアによる森づくり活動



森づくりに必要な技術などを指導する森づくり塾

# I 水と緑の森づくり推進事業

## ○趣 旨

県民全体で支えるとやまの森づくりの推進や、森づくりの計画、実施内容の改善のための評価を行ないます。

## ○平成30年度事業の実績

### (1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

森づくり全般について、県内の各界の代表者等から幅広く意見を伺いました。

平成30年4月27日

議題

- ・ H29年度事業の実施状況について
- ・ H30年度事業の取組みについて
- ・ 県民による森づくり提案事業の審査
- ・ 水と緑の森づくり表彰について

主な意見

- ・ 各事業が着実に進められていると実感した。特に優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及推進に力を入れてほしい。
- ・ 里山林の維持管理を支援するため、「森づくりサポーター」をもっと養成してほしい。
- ・ 県民参加の森づくりを一層推進するため、森づくりについて、若い世代や子供達へPRする必要がある。

### (2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価をいただきました。

平成30年10月3日

内容

- ・ H29年度事業の評価
- ・ H25年度に実施した森林整備の5年経過の評価

評価と主な意見

- ①平成29年度事業の評価について
  - ・ 評価対象の6事業すべて「達成」
- ②平成25年度水と緑の森づくり事業による森林整備の5年経過の評価について
  - ・ 里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに、「達成」と評価
- ③平成30年度以降の取組みについて
  - ・ 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」が早期に増産されることを期待する。



水と緑の森づくり会議開催状況



森林審議会森づくり部会開催状況



### (3) 森づくりの広報

#### ①とやま森と木のフェスタ

全国植樹祭により高まった豊かな森を守り育てる県民機運を、今後の森づくりにつなげるメモリアルイベントを開催しました。

- ・開催日及び場所  
平成30年5月20日  
(射水市・県民公園太閤山ランド)

- ・内容

〔水と緑の森づくり表彰〕

優良な活動を行っている森林ボランティア  
団体、企業を表彰(6団体)

〔森づくり活動〕

植樹、下草刈り、除伐など

〔企画イベント〕

森の寺子屋、木工教室、ツリークライミング、森のようちえん、  
ミス日本みどりの女神等によるトークショー、県産材遊具の設置など



とやま森と木のフェスタ (展示ブース)

#### ②とやまの森と木とのふれあい体験

とやまの森づくりについて、広く県民の皆さんに関心を持っていただくため、県が実施する森づくりの取組み紹介や、県産材の利用推進に向けた取組みなど、商業施設のイベントスペースを活用しPRを行ないました。

- ・開催日及び場所  
10月20日(土) 砺波市 イオンモールとなみ

- ・内容

パネルを用いた取組み等の紹介

県産材製品の展示(コースター、フォトフレーム、食器など)

とやまの森から集めた材料による「木工クラフト教室」(森の寺子屋)

県産材遊具のふれあい体験(積木、平均台、らくが木など)

その他(森づくりクイズ、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の展示など)



イベントスペースでのPR



木工クラフト教室



県産材遊具のふれあい体験

#### ③その他 主な取組み

森づくりの取組みについて、広く県民の皆さんに広報を行いました。

10月13,14日 とやま環境フェアに出展  
(高岡市・高岡テクノホール)

3月2,3日 花とみどり・ふれあいフェア  
(富山市・ファボーレ)

8月、1月 森づくり税を紹介したパネルの掲出  
(ファミリーマート(8月)、イオン(1月))



とやま環境フェアでのPR

—水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進—

## Ⅱ 里山再生整備事業

### ○趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、森林病虫害等被害木の除去や海岸林の保全、竹資源の有効利用を進めます。

### ○平成30年度事業の実績

#### (1) 市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や地域住民による森づくり活動への支援を行ないました。

#### 【平成30年度実績】

事業実施地区	59地区（12市町）
対象区域面積	645ha（H30新規 272ha）
事業主体	市町村
4年目以降の地区への支援	85地区（13市町、832ha）

《実施例》

上市町広野北部地区

南砺市菅沼地内



生活に利用されなくなり、うっそうとした里山林を、明るく見通しの良い状態に整備



野生動物との棲み分けを図るため地域住民による森づくり活動を実施

#### (2) 森林病虫害等による被害木の除去の実施

松くい虫等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

#### 【平成30年度実績】

事業実施地区	25地区（10市町）
除去量	1,011m <sup>3</sup>
事業主体	市町村



景観の保全及び倒伏の防止のためマツの枯損木を除去（富山市八尾町井田地区）



### (3) 海岸林保全整備事業

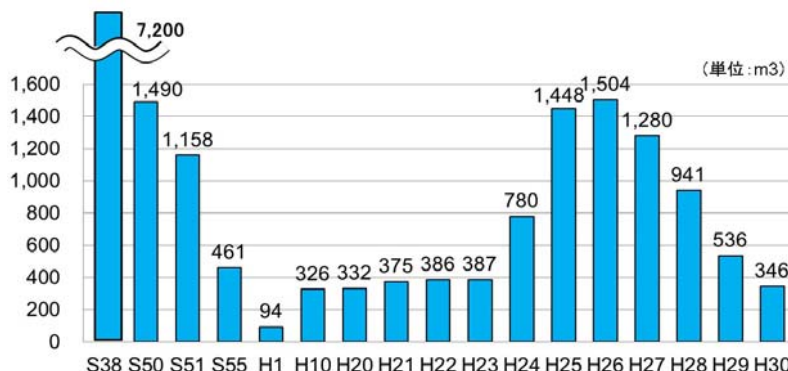
平成24年度以降海岸林を中心に松くい虫被害が激増していることから、海岸林での重点的な松くい虫被害対策を実施しました。

#### 【平成30年度実績】

事業実施地区 10地区（6市町）  
 対象区域面積 83ha  
 事業内容 伐倒駆除465m<sup>3</sup>、薬剤散布34ha、樹幹注入675本、  
 県民参加の保全活動5地区  
 事業主体 市町村



被害対策重点区域内での伐倒駆除  
 （富山市浜黒崎地区）



県内松くい虫被害量の推移

### (4) 里山活用促進事業

竹林の適切な管理をすすめるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

#### 【平成30年度実績】

- かぐや姫の里の集い及びとやまの竹資源ネットワーク講習会の開催  
 （10月20日 120名参加）  
 竹材の利活用を図るための活動体験と各団体等の交流の実施  
 竹資源の利用を図る講習会の実施
- 里山リーダーセミナーの開催（県内各地5回開催）  
 里山再生整備事業実施地域における森づくり活動を継続するため、  
 地域にマッチした里山林の利活用方法や整備方法を指導

事業主体 県



「竹資源ネットワーク講習会」では、竹資源活用の実践事例として、「穂先タケノコ」の集荷、保存加工、販売をしている企業の取組を紹介して頂きました。



「里山リーダーセミナー」では、森づくり活動時の安全管理について学びました。

# Ⅲ みどりの森再生事業

## ○趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、過密人工林や侵入竹林を、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

## ○平成30年度事業の実績

### (1) 過密人工林・侵入竹林の整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行いました。

【平成30年度実績】

整備面積	・過密人工林整理	47.3 ha	}	計	64.6 ha
	・侵入竹林整理	17.3 ha			
事業主体	県				

《実施例》

【過密人工林整理】  
(富山市水須 地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】

(富山市八尾町下ノ茗 地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理

### (2) 県産広葉樹苗の育成等

①森林ボランティア団体等が行う森づくり活動に使用する苗木を県民の皆さんと協働で育成し配布しました。②第68回全国植樹祭において、天皇皇后両陛下がお手播きされた種子を苗木に育成しました。

【平成30年度実績】

① 育成本数	コナラ、クリ、クヌギなど	14,000本	実施主体	県(委託)
② 育成本数	エドヒガン、ヤマザクラなど	200本	実施主体	県(一部委託)



ボランティア団体等の協力により苗木を育成



全国植樹祭において、天皇皇后両陛下がお手播きされたエドヒガン、タブノキ、ヤマザクラ、マルバマンサクを育成。順次、記念樹として配布予定。



—水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進—

## Ⅳ 実のなる木の育成事業

### ○趣 旨

カシノナガキクイムシによる被害を受けた奥山に植栽したミズナラやブナなど実のなる木を育成し、公益的機能の確保や景観の保全、野生動物の生息環境の確保を図ります。

### ○平成30年度事業の実績

#### (1) 実のなる木の育成の実施

ミズナラやブナなどの実のなる木の保育を行いました。

(H24～H28植栽実績：34地区(8市町)、20.93ha、50,000本)

【平成30年度実績】

下刈実施箇所	15地区(8市町)
下刈面積	16.38ha
事業主体	県

《実施例》

黒部市下立 地内 (植栽年度：平成25年度、植栽本数：1,000本)



下刈 着工前



下刈 完成

高岡市勝木原 地内 (植栽年度：平成25年度、植栽本数：300本)



H25 植栽前



H30 5年経過後生育状況



## V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

### 〇趣 旨

花粉症対策の一環として、富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林の伐採跡地での植栽等を支援するとともに、苗木の生産体制を整えます。

### 〇平成30年度事業の実績

#### (1) 「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地における優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

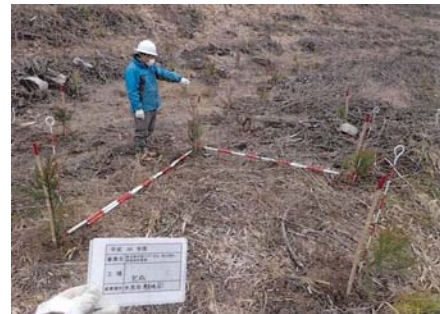
#### 【平成30年度実績】

植栽箇所	28箇所（11市町）		
植栽面積等	植栽：20.47ha	40,940本	保育：62.28ha
事業主体	森林所有者等		

《実施例》



南砺市安居 地内



氷見市触坂地内

#### (2) 「立山 森の輝き」の普及PR

「立山 森の輝き」を広く普及PRするため、新たにパンフレットを作成し配布するとともに、無花粉スギの生産状況に対する視察要請へ対応しました。

#### 【平成30年度実績】

- ・ 滋賀県議会環境・農水常任委員会の行政調査で、「立山 森の輝き」の生産状況を解説
- ・ パンフレットを10,000部作成、配布



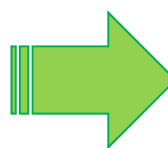
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」をPRするためのパンフレットを作成

#### 「立山 森の輝き」の採穂林整備（関連事業）

生育期間が短く、低コストで大量生産が可能となる挿し木苗生産に向け、県魚津採種園に採穂林の整備（1.94ha）を行いました。



魚津採種園に造成した採穂林



採穂林のイメージ

## VIとやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

### ○趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

### ○平成30年度事業の実績

#### (1) 登録団体数等（平成31年3月末現在）

一般登録 : 130団体 5,432人（内、個人登録者数43人）  
企業登録 : 54企業

#### (2) ボランティアの活動支援

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、チップパー等の機材の貸出し、総点検
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催

#### (3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- ・森づくりボランティアの集いや交流会の開催
- ・飛越源流の森づくりへの参加
- ・ボランティア交流サロンの管理 など

#### (4) PR活動

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など

#### (5) 森づくりサポーターの活動支援

- ・過疎化、高齢化により困難となった里山林の維持管理を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施（6地区 76人参加）



「森づくり塾」ではチェーンによる立木の伐採作業実習などを実施し、森づくりサポーターを養成しました。



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティアの集い」を開催しました。



ボランティア団体や企業の森づくり活動を積極的に支援しました。



地域住民と協働で里山林整備に取り組む「里山応援隊活動」を支援しました。



—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

# Ⅶ とやまの森づくり総合情報システム事業

## ○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

## ○平成30年度事業の実績

### (1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しました。

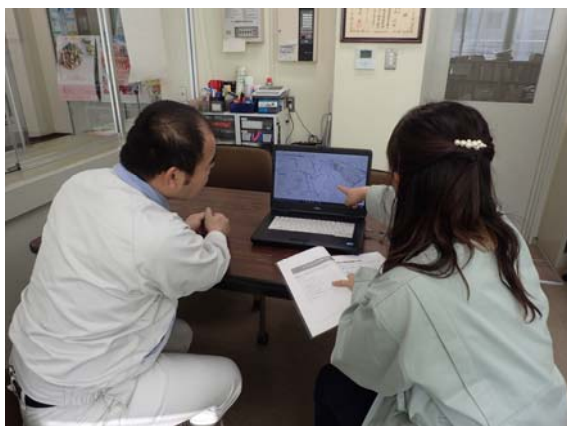
また、平成23年度に市町に導入した「森林GISシステム」により、水と緑の森づくり事業実施区域など様々な森林情報を共有しました。

### (2) とやまの森づくりホームページの公開

「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムで紹介しました。

URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>

## 森林GISシステム



市町と様々な森林情報を共有しました。

《事業実施状況の情報（里山再生整備事業地）》

里山再生整備事業 地区別実施進捗

地区	面積 (ha)	整備完了 (ha)	進捗率 (%)
宇奈月町	1,000	1,000	100
白川町	1,000	1,000	100
黒川町	1,000	1,000	100
小矢野町	1,000	1,000	100
舟橋町	1,000	1,000	100
黒野町	1,000	1,000	100
黒部市	1,000	1,000	100
富山県	10,000	10,000	100



## とやまの森づくりホームページ

とやまの森を守り育てるために

美しく豊かな「とやまの森」。とやまの森は様々な生物の生息環境として残されているばかりでなく、洪水や山崩れなどの災害から県民の暮らしを守るとともに、豊かな水資源を育むなど、公益的機能を担い、県民の生活と産業を支えています。この県民の生活を支える森について、「水と緑の森づくり」を活用して、県民参加による森づくりを進めています。

水と緑の森づくり事業の概要

一事業名をクリックすると事業の概要・実績が見られます

- 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進
  - 里山林の整備を進めます
  - 湯沢林の整備を進めます
  - 湯沢林の整備を進めます
  - 湯沢林の整備を進めます
- 水と緑の森づくり事業の概要
  - 水と緑の森づくり事業の概要
  - 水と緑の森づくり事業の概要
  - 水と緑の森づくり事業の概要
  - 水と緑の森づくり事業の概要

水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行いました。

## Ⅷ とやまの森づくり普及啓発推進事業

### ○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーの養成及びスキルアップを図ります。

### ○平成30年度事業の実績

#### (1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために「とやま森の教本」を活用した講座や、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

【平成30年度実績】

開催回数 115回 (参加人数 7,879人)

#### 「森の寺子屋」実施状況



とやまの森の働きについて解説しました。(高岡市中田中学校)



樹木の解説をとおして、森林への関心を深めました。(滑川市立北加積小学校)

#### (2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

【平成30年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・座学研修 2回 (平成30年9月9日、平成31年3月10日)
- ・実技実習 1回 (平成30年11月10日、11日)

#### 「スキルアップ研修」実施状況



「森の寺子屋の企画・運営、話し方について」  
(3月10日 富山県総合情報センター会議室)



「竹の伐採・加工、電動工具の使い方について」  
(11月10日、11日 富山大学高岡キャンパス)



# —とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

## Ⅸ 県産材利用促進事業

### ○趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の導入を進めます。

### ○平成30年度事業の実績

#### 1 木の香るとやまの街づくり事業

- ・市町村等が実施する、県産材を利用した公共建築物の木造化や内装木質化、備品の導入に対して支援しました。

【実施施設数 2施設 あいの風とやま鉄道 観光列車(富山市：備品導入)  
上市町役場 副町長室など(上市町：備品導入)

#### 2 木育推進事業

##### (1) 県産材こどもの城づくり事業

- ・子ども達のアイデアによる木製遊具を製作・設置するとともに、親子による森の見学会(森林環境教育)を開催しました。

【実施施設数 4施設 くまのこども園(富山市)、津沢こども園(小矢部市)  
ふなはしこども園(舟橋村)、滑川市立子ども図書館(滑川市)

##### (2) とやま県産材遊具導入支援事業

- ・県産材で作った遊具や積木の導入に対して支援しました。

【実施施設数2施設 くまのこども園(富山市)、みかど保育園(富山市)】



木の香るとやまの街づくり事業  
(あいの風とやま鉄道観光列車(富山市))



木の香るとやまの街づくり事業  
(上市町役場(上市町))



県産材こどもの城づくり事業  
(滑川市立子ども図書館(滑川市))



県産材遊具「こだち」の導入  
(みかど保育園(富山市))

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—  
X 県民による森づくり提案事業

○趣 旨

県民参加の森づくりを進めるため、県民の皆さんが企画し、実践する森づくり活動への支援を行ないます。

○平成30年度事業の実績

県内で活動する団体・グループから事業提案を募集し、第1回富山県水と緑の森づくり会議（平成30年4月27日開催）で審査のうえ、支援を行ないました。

【平成30年度実績】

- ・実施件数 : 13件
- ・参加延べ人数 : 1,643人
- ・主な活動内容
  - ・地域住民や小中学生が参加した、里山整備、海岸林整備の取り組み
  - ・荒廃竹林の整備と、竹材利用の取り組み
  - ・県民に森林に親しんでもらう自然観察会やワークショップの開催

活動状況



【金屋ふるさとの会】  
地元小学生の森林整備体験（富山市金屋地内）



【新川フォレストクラブ】  
ツリーハウス作り（魚津市小菅沼地内）



【二上森林振興会】  
花木の植栽（高岡市二上地内）



【大乘悟山を守る会】  
竹林整備（富山市割山地内）